

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
厚生労働記者会、広島大学関係機
関、



広島大学

広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-6762 FAX : 082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

平成28年9月5日

治療が難航している小児がんへのアプローチ
～研究成果討論会を開催します～

この度、治療が困難で進行した小児がんに対する研究成果を公表し、医療関係者に最新の医学知識について情報共有していただけるよう、下記のとおり研究成果討論会を企画しました。

なお、この討論会は医療関係者だけでなく、小児がん患者や家族関連団体の皆様にも研究の取り組みや成果を知っていただくことで、将来に向けた治療に対する知識等を早くから知っていただける内容になっています。

お忙しい中大変恐縮ではございますが、ぜひご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

日 時：2016年9月22日（祝・木）13：00～14：30

会 場：キャンパスイノベーションセンター東京5階 508
リエゾンコーナー（東京都港区芝浦3-3-6）

内 容：

13：00～13：05 開会挨拶

13：05～13：20 「神経芽腫への取り組み」

13：20～13：35 「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」

13：35～13：50 「施設/地域の枠を越えて陽子線治療を利用
するために

13：50～14：05 「臨床試験をすすめるための支援体制」

14：05～14：25 総合討論

14：25～14：30 閉会挨拶

「難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究」

（研究開発代表者 檜山 英三 広島大学自然科学研究支援開発センター教授）

治療が難航している小児がんへのアプローチ

～研究成果討論会を開催します～

2016年9月22日（祝・木）13:00～14:30

会場：キャンパスイノベーションセンター東京5階 508 リエゾンコーナー
（所在地）東京都港区芝浦3-3-6

対象：医療関係者（医師、看護師など）、臨床研究コーディネーター（CRC）、
情報提供・相談支援関係者、小児がん患者、家族関連団体の皆様

【プログラム】

13:00～13:05

開会挨拶

「はじめに：研究班の取り組みについて」

代表者 檜山 英三

（広島大学・自然科学研究支援開発センター）

13:05～13:20

「神経芽腫への取り組み」

松本 公一（国立成育医療研究センター）

13:20～13:35

「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」

檜山 英三

13:35～13:50

「施設／地域の枠を越えて陽子線治療を利用するために」

福島 敦（筑波大学医学医療系）

参加要項

FAXまたは、メールにてお申し込み下さい。

○FAX: 082-257-5416

○E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp

氏名、所属（部署、住所、電話番号）、

職業（資格）、メールアドレスをご記入の上、

「研究成果討論会参加希望」とお書き下さい。

■申込者数が定員を超過したことにより参加をお断りする場合がございます。

※記載された個人情報 は本事業のみに使用します。

■参加料 無料

■定員 30名

■申込期限 平成28年9月12日（月）

（定員になり次第、申込み受付を締め切らせて頂きます。）

■お問い合わせ

広島大学自然科学研究支援開発センター

〒730-8581 広島県広島市南区

キャンパスイノベーションセンター

5階508リエゾンコーナー

〒100-8558 東京都港区芝浦3-3-6

キャンパスイノベーションセンター

〒730-8581 広島県広島市南区

キャンパスイノベーションセンター

5階508リエゾンコーナー

TEL: 082-257-5416

E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp

〒730-8581 広島県広島市南区

キャンパスイノベーションセンター

5階508リエゾンコーナー

〒100-8558 東京都港区芝浦3-3-6

キャンパスイノベーションセンター

〒730-8581 広島県広島市南区

キャンパスイノベーションセンター

国際共同研究・臨床連携研究事業「肝芽腫・胚細胞性腫瘍（ATL）への新規治療法の開発に関する国際共同研究」

「難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究」

（研究開発代表者 檜山 英三 広島大学自然科学研究支援開発センター教授）

治療が難航している小児がんへのアプローチ

～研究成果討論会を開催します～

2016年9月22日（祝・木）13:00～14:30

会場：キャンパスイノベーションセンター東京5階 508 リエゾンコーナー

（所在地）東京都港区芝浦3-3-6

対象：医療関係者（医師、看護師など）、臨床研究コーディネーター（CRC）、

情報提供・相談支援関係者、小児がん患者、家族関連団体の皆様

【プログラム】

13:00～13:05

開会挨拶

「はじめに：研究班の取り組みについて」

代表者 檜山 英三

（広島大学・自然科学研究支援開発センター）

13:05～13:20

「神経芽腫への取り組み」

松本 公一（国立成育医療研究センター）

13:20～13:35

「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」

檜山 英三

13:35～13:50

「施設／地域の枠を越えて陽子線治療を利用するために」

福島 敦（筑波大学医学医療系）

国際共同研究・臨床連携研究事業「肝芽腫・胚細胞性腫瘍（ATL）への新規治療法の開発に関する国際共同研究」

「難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究」

（研究開発代表者 檜山 英三 広島大学自然科学研究支援開発センター教授）

治療が難航している小児がんへのアプローチ

～研究成果討論会を開催します～

2016年9月22日（祝・木）13:00～14:30

会場：キャンパスイノベーションセンター東京5階 508 リエゾンコーナー

（所在地）東京都港区芝浦3-3-6

対象：医療関係者（医師、看護師など）、臨床研究コーディネーター（CRC）、

情報提供・相談支援関係者、小児がん患者、家族関連団体の皆様

【プログラム】

13:00～13:05

開会挨拶

「はじめに：研究班の取り組みについて」

代表者 檜山 英三

（広島大学・自然科学研究支援開発センター）

13:05～13:20

「神経芽腫への取り組み」

松本 公一（国立成育医療研究センター）

13:20～13:35

「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」

檜山 英三

13:35～13:50

「施設／地域の枠を越えて陽子線治療を利用するために」

福島 敦（筑波大学医学医療系）

参加要項

FAXまたは、メールにてお申し込み下さい。

○FAX: 082-257-5416

○E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp

氏名、所属（部署、住所、電話番号）、

職業（資格）、メールアドレスをご記入の上、

「研究成果討論会参加希望」とお書き下さい。

■申込者数が定員を超過したことにより参加をお断りする場合がございます。

※記載された個人情報は本事業のみに使用します。

■参加料 無料

■定員 30名

■申込期限 平成28年9月12日（月）

（定員になり次第、申込み受付を締め切らせて頂きます。）

■お問い合わせ

広島大学自然科学研究支援開発センター

国際共同研究・臨床連携研究事業「肝芽腫・胚細胞性腫瘍（ATL）への新規治療法の開発に関する国際共同研究」

「難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究」
（研究開発代表者 檜山 英三 広島大学自然科学研究支援開発センター教授）

治療が難航している小児がんへのアプローチ
～研究成果討論会を開催します～
2016年9月22日（祝・木）13:00～14:30
会場：キャンパスイノベーションセンター東京5階 508 リエゾンコーナー
（所在地）東京都港区芝浦3-3-6
対象：医療関係者（医師、看護師など）、臨床研究コーディネーター（CRC）、
情報提供・相談支援関係者、小児がん患者、家族関連団体の皆様

【プログラム】
13:00～13:05
開会挨拶
「はじめに：研究班の取り組みについて」
代表者 檜山 英三
（広島大学・自然科学研究支援開発センター）
13:05～13:20
「神経芽腫への取り組み」
松本 公一（国立成育医療研究センター）
13:20～13:35
「肝芽腫・胚細胞性腫瘍へのアプローチ」
檜山 英三
13:35～13:50
「施設／地域の枠を越えて陽子線治療を利用するために」
福島 敦（筑波大学医学医療系）

参加要項
FAXまたは、メールにてお申し込み下さい。
○FAX: 082-257-5416
○E-mail: syouge@hiroshima-u.ac.jp
氏名、所属（部署、住所、電話番号）、
職業（資格）、メールアドレスをご記入の上、
「研究成果討論会参加希望」とお書き下さい。
■申込者数が定員を超過したことにより参加をお断りする場合がございます。
※記載された個人情報は本事業のみに使用します。
■参加料 無料
■定員 30名
■申込期限 平成28年9月12日（月）
（定員になり次第、申込み受付を締め切らせて頂きます。）
■お問い合わせ
広島大学自然科学研究支援開発センター